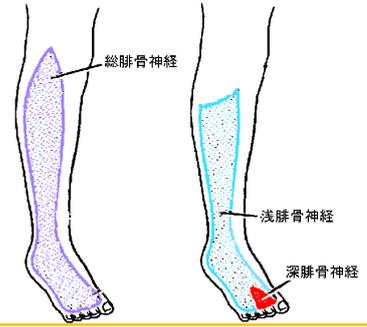




腓骨神経麻痺について

腓骨神経障害の症状は？

- ・下垂足となり足関節を背屈できない、指が動かさにくい
- ・腓骨神経の支配部位にしびれなどの知覚障害が起こる



知覚障害はこの部位に起こります

症状は一過性の事もありますが、障害が残る場合もあります
歩行に支障が出るため、整形外科受診や補助具・装具が必要になることも

**注意義務違反
損害賠償責任**

を問われる事象です

腓骨神経障害は仰臥位・碎石位・側臥位の手術で起こる可能性があり術後に観察が必要です
手術室以外でも、病棟でも発生の可能性があります

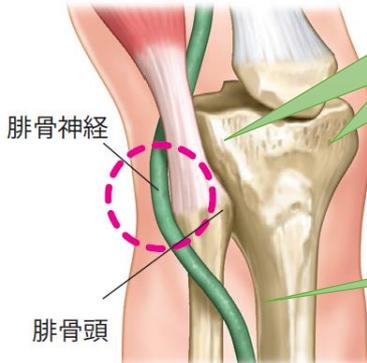
なぜ起こる？

腓骨神経が
損傷しやすい部位

腓骨頭の部位は皮下組織も少なく
神経が圧迫を受けやすいので
この部位での圧迫に特に注意！

圧迫によっておこることが多い！
神経の牽引にも注意

大腿後面から腓骨頭を通り
下腿外側を走行しています



弾性ストッキング
フットポンプによる
腓骨頭の圧迫も神経麻痺の原因に



腓骨頭にかからないように
装着する

どう予防する？

下肢の外旋位による
神経の圧迫に注意！

リスクを予見していこう！



定期的な体位変換で除圧を



体位保持のためのクッションでの
圧迫にも注意！

膝関節・股関節は
軽度屈曲で保持

かかとを浮かせるための枕で
膝が過伸展になっていると
神経が牽引されます